

こども園・ひかりのこ さっぽろ 自己評価集計結果（前期）

評価は、3段階です → A・・・できた B・・・少しはできた C・・・まだできていない

📎教育・保育課程

		A	B	C
1	認定こども園保育・教育要領の内容に沿った乳幼児の発達に即した指導をしている。	3	7	0
		30%	70%	0%
2	園の教育・保育課程の編成、実施の考え方について理解している。	2	8	0
		20%	80%	0%
3	園の教育・保育課程に基づいて、指導計画や日案などの作成をしている。	2	8	0
		20%	80%	0%
4	園の教育・保育課程に基づいて、遊具・用具を活用している。	1	9	0
		10%	90%	0%
5	園の理念や目標の下に園行事を実施している。	5	5	0
		50%	50%	0%

📎乳幼児教育

		A	B	C
1	乳幼児に適した環境を意識し、学級運営をしている。	3	7	0
		30%	70%	0%
2	環境を通して行う、こども園教育を実施している。	1	9	0
		10%	90%	0%
3	乳幼児との信頼関係が構築されている。	5	4	1
		50%	40%	10%
4	乳幼児の主体的な活動が尊重されている。	4	6	1
		40%	60%	10%
5	遊びを通じた総合的な指導が適切に行われている。	2	8	0
		20%	80%	0%

📎保健管理

		A	B	C
1	家庭と連携し、一人一人の健康管理に努めている。	6	3	1
		60%	30%	10%
2	日常の健康観察や、疾病予防の為の取り組みを適切に行っている。	5	5	0
		50%	50%	0%

安全管理

		A	B	C
1	事故や不審者の侵入等の緊急事態発生時に適切に対応できるよう、日々の保育・教育にあたっている。	4	6	0
		40%	60%	0%
2	危機管理マニュアルを活用し、対応している。	3	5	2
		30%	50%	20%
3	安全点検や教職員・幼児の安全対応能力の向上を図るための取り組みを行っている。	3	7	0
		30%	70%	0%

特別支援教育

		A	B	C
1	特別な支援を必要とする乳幼児について、個別の教育支援を計画し、実施している。	2	4	4
		20%	40%	40%
2	特別な支援を必要とする乳幼児について、家庭及び医療や福祉などの関係機関との連携を適切に図っている。	2	4	4
		20%	40%	40%

情報提供

		A	B	C
1	園児の個人情報を保護している。	2	4	4
		20%	40%	40%
2	クラス便りなど、保護者を対象とした情報の公開に適切な工夫がなされている。	2	4	4
		20%	40%	40%

保護者・地域との連携 子育て支援

		A	B	C
1	保護者から寄せられた具体的な意見や要望を把握し、適切に対応している。	2	8	0
		20%	80%	0%
2	保護者との連絡の充実を図っている。	1	9	0
		10%	90%	0%
3	保護者懇談会の内容の充実を図っている。	1	7	2
		10%	70%	20%
4	カウンセリングの基礎を理解し、保護者の相談に対応している。	1	7	2
		10%	70%	20%
5	地域との協力を意識し、保育・教育にあたっている。	0	3	7
		0%	30%	70%

✎教育環境整備

1	学習・生活環境の充実の為に、遊具・用具・玩具・図書などを整備している。	3	5	2
		30%	50%	20%
2	施設・設備の安全・維持管理の為に点検に取り組んでいる。	2	7	1
		20%	70%	10%

✎組織運営

1	クラスリーダーは適切にリーダーシップを発揮し、他の職員から信頼を得ている。	0	8	2
		0%	80%	2%
2	明確な方針を示し、それに基づいて学級運営ができるよう指導している。	0	8	2
		0%	80%	20%
3	保育教諭の保育・教育状況を的確に把握すると共に、適切な指導・助言を行っている。	0	7	3
		0%	70%	30%

✎その他

1	雑用と言われるような仕事も率先して行っている。	4	5	1
		40%	50%	10%
2	決められた係の仕事をしっかり行っている。	4	4	2
		40%	40%	20%
3	電話・来客者への対応をしっかりとしている。	6	4	0
		60%	40%	0%
4	実習性に対して丁寧な指導、思いやりのある対応を心がけている。	4	6	0
		40%	60%	0%
5	提出物の期日を守れている。	0	6	4
		0%	60%	40%
6	園内の整理整頓・美化に努めている。	4	4	2
		40%	40%	20%

<課題点・改善案> ●→課題点 ◎→改善案

- 若い先生方から、気づかされることも多く、慣れから煩雑になってしまう事もあったと反省。
- 後輩の先生方への指導について、伝え方や、経験を増やすきっかけの作り方に悩む。
- ◎経験年数に関わらず、職員間のコミュニケーションをこれまで同様に大切にしていける事で、これから連携も深まっていくように思う。
- ◎指導すべきことがあった際には、前提や理由、方法、結論まで、その背景を順序だてて伝えることが出来たら、より、理解も深まるのかもしれない。

- 子どもだけではなく、保護者の方にとっても安心できる園でありたいと心掛けているが、限られた時間の中で、上手く出来ない部分も多く、また、何が出来るのかを考えさせられる場面が多くあった。
- ◎送迎時に保護者の方に直接会える事が、その日の様子を伝えあったり、成長を共有出来たりと、とても嬉しく感じている。わずかな時間ではあるが、声掛けや伝えあいを園から行う事で、信頼関係も深められると思うので、今後も心掛けていきたい。

- クラスリーダーとして、率先してクラス運営を行う事に力不足を感じる場面があり、園としての方針や、目標を、上手く活動に落とせていないように思う。
- ◎クラス内はもちろん、他クラスの先輩にもアドバイスをもらいながら、今できる事を探っていきたい。また、自分でやってみたい活動・子どもたちが興味を持っている活動を取り入れつつ、様々な視点を持ちながら、園としての目標にも近づけるよう、保育のアイディアの引き出しを日々勉強していく。

- あれこれと気になってしまい、考えがまとまらず、仕事の要領が悪くなってしまう。
- ◎保育活動のための準備は怠らず、中でも、順番や、手分けできる作業、一人で行った方が良い作業など、改めて見直し、計画性を持って、より良い保育が展開できるよう連携していくと共に、ワークライフバランスについても考えられるよう、話し合っていく。

- 安全管理の面で、危機管理マニュアルを活用できていなかった。
- ◎安全管理に限らず、マニュアルを活用しきれていない場面はあるように思う。必ずしも、マニュアル通りになるものではないが、基盤となるものとして、今一度確認し合う必要がある。

- 環境整備の面で、もっと工夫したり、無駄のない用具の使い方があるように感じる。
- ◎出来るだけ無駄な使い方にならない様、再利用も含めて声掛け周知を行っていく。
SDGsの認識が高まっている今、この学びを深め、出来る事を考えていく中で、園全体での取り組みとして広がっていくと良いと思う。

令和3年度

こども園・ひかりのこ さっぽろ 自己評価集計結果（前期）

評価は、3段階です → A・・・できた B・・・少しはできた C・・・まだできていない

📎教育・保育課程

		A	B	C
1	認定こども園保育・教育要領の内容に沿った乳幼児の発達に即した指導をしている。	0	8	0
		0%	100%	0%
2	園の教育・保育課程の編成、実施の考え方について理解している。	1	7	0
		13%	88%	0%
3	園の教育・保育課程に基づいて、指導計画や日案などの作成をしている。	0	8	0
		0%	100%	0%
4	園の教育・保育課程に基づいて、遊具・用具を活用している。	2	6	0
		25%	75%	0%
5	園の理念や目標の下に園行事を実施している。	5	3	0
		63%	38%	0%

📎乳幼児教育

		A	B	C
1	乳幼児に適した環境を意識し、学級運営をしている。	0	5	3
		0%	63%	38%
2	環境を通して行う、こども園教育を実施している。	2	5	1
		25%	63%	13%
3	乳幼児との信頼関係が構築されている。	4	3	1
		50%	38%	13%
4	乳幼児の主体的な活動が尊重されている。	3	5	0
		38%	63%	0%
5	遊びを通じた総合的な指導が適切に行われている。	2	4	2
		25%	50%	25%

📎保健管理

		A	B	C
1	家庭と連携し、一人一人の健康管理に努めている。	5	3	0
		63%	38%	0%
2	日常の健康観察や、疾病予防の為の取り組みを適切に行っている。	5	3	0
		63%	38%	0%

安全管理

		A	B	C
1	事故や不審者の侵入等の緊急事態発生時に適切に対応できるよう、日々の保育・教育にあたっている。	2	5	1
		25%	63%	13%
2	危機管理マニュアルを活用し、対応している。	0	7	1
		0%	88%	13%
3	安全点検や教職員・幼児の安全対応能力の向上を図るための取り組みを行っている。	2	6	0
		25%	75%	0%

特別支援教育

		A	B	C
1	特別な支援を必要とする乳幼児について、個別の教育支援を計画し、実施している。	1	3	4
		13%	38%	50%
2	特別な支援を必要とする乳幼児について、家庭及び医療や福祉などの関係機関との連携を適切に図っている。	0	2	6
		0%	25%	75%

情報提供

		A	B	C
1	園児の個人情報を保護している。	8	0	0
		100%	0%	0%
2	クラス便りなど、保護者を対象とした情報の公開に適切な工夫がなされている。	1	7	0
		13%	88%	0%

保護者・地域との連携 子育て支援

		A	B	C
1	保護者から寄せられた具体的な意見や要望を把握し、適切に対応している。	1	6	1
		13%	75%	13%
2	保護者との連絡の充実を図っている。	3	3	2
		38%	38%	25%
3	保護者懇談会の内容の充実を図っている。	0	4	4
		0%	50%	50%
4	カウンセリングの基礎を理解し、保護者の相談に対応している。	0	4	4
		0%	50%	50%
5	地域との協力を意識し、保育・教育にあたっている。	0	1	7
		0%	13%	88%

🔧 教育環境整備

		A	B	C
1	学習・生活環境の充実の為に、遊具・用具・玩具・図書などを整備している。	3	5	0
		38%	63%	0%
2	施設・設備の安全・維持管理の為に点検に取り組んでいる。	2	6	0
		25%	75%	0%

🔧 その他

		A	B	C
1	雑用と言われるような仕事も率先して行っている。	4	4	0
		50%	50%	0%
2	決められた係の仕事をしっかり行っている。	7	1	0
		88%	13%	0
3	電話・来客者への対応をしっかりとしている。	3	5	0
		38%	63%	0%
4	実習性に対して丁寧な指導、思いやりのある対応を心がけている。	5	3	0
		63%	38%	0%
5	提出物の期日を守れている。	4	4	0
		50%	50%	0%
6	園内の整理整頓・美化に努めている。	3	4	1
		38%	50%	13%

<課題点・改善案> 課題点→● 改善案→◎

- 事前準備をしっかりと行い、もっと、事前の準備が出来ていたら、より活動が充実したように思う。
- 状況に応じた言葉かけが難しく、せっかくの体験や経験を生かしきれなかった。
- ◎ 子どもたちの反応を汲み取り、興味を敏感に感じ取ることで、事前の準備も子どもの姿を予想しながら行う事が出来るようにしたい。興味を知ることで、言葉かけにも幅が出来たり、より、子どもの成長に寄り添った言葉が出るようになると思う。
- 日々の生活・保育の中で、自分自身がいっぱいになってしまい、余裕を持った関わりが出来なくなってしまう事があった。
- 少しずつ、昨年まで悩んでいた事も自分で解決できることも増えたが、難しいこともまだまだ多いので、焦ってしまう事もある。
- ◎ 活動の見通しを、保育者自身がつくことや、先輩の力も借りながら、初心を忘れず、子どもとの関わりを学んでいきたい。
- 自分の中で整理できていても、連携できない事が多い。
- ◎ 自分で考えて行動する事だけでなく、それを伝える事を忘れず行うことが大切だと思う。自主性と連携の大切さを感じている。

<課題点・改善案> 課題点→● 改善案→◎

●後輩も入り、先輩としてお手本になる事が上手く出来なかったように思う。

◎慣れてきたことも、改めて確認しながら丁寧に行い、自身がまず、自信を持って行動できるように心掛けたい。

●コロナウイルス対策のため、今まで出来ていた行事の変更が重なり、思うような経験を提供できない不安が多かった。

◎行事に限らず、日頃の活動で、達成感や特別感を感じる経験は出来た。その中で、信頼関係があるからこそ、出来る事が多いことが分かった。

●マスクの着用が常となり、表情の読み取り、また、表情で伝える事の難しさを感じる。

◎日頃より、子どもをよく観察し、みる視点を養いたい。また、表情で伝える事が困難な分、リアクションを大きくしたり、身振りも工夫したい。